



# 館報 まつかわ

松川町公民館報  
第694号  
令和3年9月15日

町の川 ③⑤

片桐松川

8月15日

記録的な大雨で荒れる松川上流



# ぶらっとさんぽ

～上片桐下地区～

出掛けるのがなかなかできない今、身近な場所を散歩してみてもいかがでしょうか。歩けば今まで気づかなかった発見があるかもしれません。

ちょっとした繁華街  
直売所・食堂・コンビニ  
など

かつて、鉄道の開通で  
多くの商店が軒を並べ  
てにぎわった通り。

上片桐駅

ぼたもち山

金剛童子供養塔  
をまつる



オオタカヒジンジャ 上片桐駅そばに所在し大きな森で、古くから片桐町、上片桐の鎮守であり、上町・中荒町・町谷の片桐三耕地と大沢の産土神である。  
片切氏の時代、武運長久の祈願所とし、里人とともに祭事をつとめ「応高子神社」と称された。



瑞応寺

ここ一帯は県の史跡  
となっています

ミサヤマジンジャ 御射山神社は、中世片切氏により創建され、城耕地の鎮守であると共に旧片切郷七か村(田島・前沢・片桐町・上片桐・七久保・小平・葛島)を氏子とする古社である。伊那谷で最大規模の御柱祭が行われる事で知られている神社です。

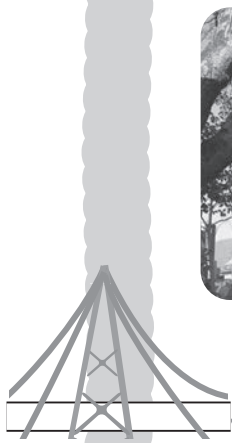
現在建っている御柱の長さは5間5尺8寸(約10メートル85センチ)で、次回は2寸(約6センチ)長くなるようです。



飯田線の大栢カーブ  
は鉄道マニアの撮影  
ポイント

このあたりから見る  
中央アルプスも  
いいに





松川大橋



諏訪形と言え  
大わらじで有名

スワガタジンジャ この地は古くから片切郷の  
諏訪形神社 中の諏訪上社が直接支配する社領で諏訪県であったとみられる。もちろん御柱祭は古くからおこなわれており、4本の御柱が社殿を囲んでいます。

フルーツライン

竹藪に覆われ  
涼しく気持ちよく  
歩くことができる



参道道端の  
石仏群

清諏通り



松川橋

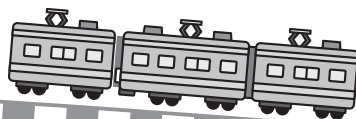
竹藪の中に  
大きな平石があるが、  
橋名と関係が  
あるのかな？



平石橋

クマノジンジャ 大栢耕地の産土神・鎮守である。古くは熊野権現と称されたが明治になり熊野神社と改称された。大鳥居の奥の小さな古い鳥居は歴史と石工職人の技を感じとることができます。

熊野神社



小松川橋



ツルベハチマンジンジャ 鶴部耕地の鎮守である。建御名方命を祀っていることから御柱祭は往古より式年祭として執行し現在も七年毎に行われています。鳥居をくぐるとすぐ左右に杉の巨木4本が迎えてくれます。又拝殿の傍らには上片桐国民学校にあった奉安殿が移されて宝蔵として守られています。

鶴部八幡神社

R153





今年はどうなるの？

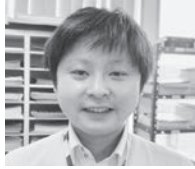
# 松川町駅伝大会



毎年11月に行われ、多くのチームが参加している松川町駅伝大会。

練習の成果を発揮したり、襷をつなぐことで仲間との絆を強めることが出来る、大きな体育イベントです。昨年度はコロナの影響で開催出来ませんでしたが今年はどうなるのでしょうか。

中央公民館の体育部部长の今村剛弘さんにお話をうかがいました。



## 開催のバックグラウンド

今年度は感染対策を徹底したうえで開催を予定しています。前年度は感染症の対策措置が十分に取れないことから中止となりましたが、今年度はルートの見直しから実施方法の検討を行い、開催できるよう計画をしています。



## コースの変更

今年度は大幅なコースの変更を検討しています。

中央小学校から神護原神社までの道のりを1周する約2.5kmのコースを1区から5区まで同じコースを走る周回コースを検討しています。

## コース変更の理由

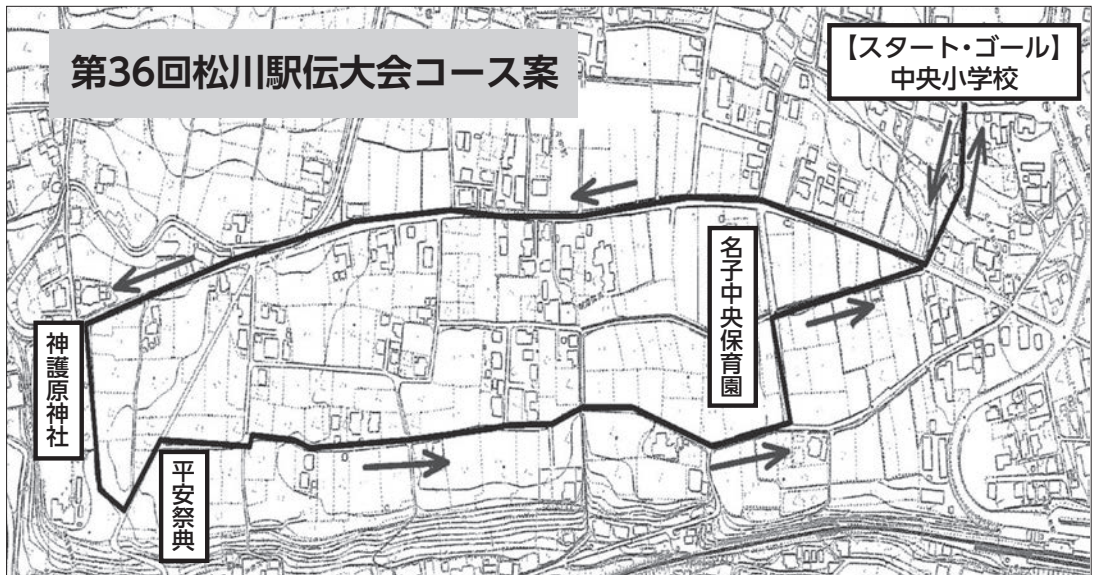
周回コースにすることによって、例年設けていた4か所の中継所がなくなり、中継所をなくすことで必要なスタッフの人数を抑えることができ、また移動する人の流れを極力減らすことで感染対策を行いやすくなります。

また例年のコースは交通誘導員を含めた運営スタッフを100人以上の方に協力をお願いしていましたが周回コースにすることにより50人以下に抑えることができます。コロナウイルス感染症対策として少人数でも効率よく大会運営を行える方法を検討し、今年度は周回コースにすることに決めました。

## 主催者の思い

コースを変えるにあたり主催である本館体育部長の中でも大きな葛藤がありました。松川町駅伝大会は例年町内の広い範囲を1周するコースで行ってきました。

ここまで町内全域を走る駅伝大会は他の地域にはない特徴で、この大会の自慢のひとつでした。今大会でコースを狭い範囲に縮小することによって今まで参加してきた方



第36回松川町駅伝大会コース案

【スタート・ゴール】  
中央小学校

名子中央保育園

平安祭典

神護原神社

くことだと考えています。大会の感染対策が徹底できる運営を検討し、柔軟に新しい試みも導入することは運営側の成長に繋がると思っています。また、町民の皆様にも絶えずスポーツを楽しんでもらうことも重要なことだと感じています。今年もコロナウイルス感染症の拡大で多くのスポーツ大会が中止にせざるをえない状況になり、チームスポーツを楽しめる機会が少なかつたと思います。いま駅伝大会を開催することで仲間とスポーツを楽しむ機会をひとつでも多く作りたいと思います。安全で楽しい大会運営を行えるよう、本館体育部一同で頑張りたいと思います。皆さんのご参加をお待ちしています！

にとつては面白みが損なわれるのではないかと不安もあります。ですが私たちが一番に思うことはこの大会を途切れさせることなく、次につなげてい



コース検討の様子





# 祝 伊那大島駅 開業100周年



伊那大島駅

## 伊那大島駅開業100周年記念イベント

10月29日(金)～10月31日(日) プレイベント

【ご来場者には記念品をプレゼント】

◆会場:松川町中央公民館(えみりあ)

- ・松川町内をメインとした鉄道写真展・Nゲージ鉄道模型の運転
- ・リニアライナー、プラレールの運転・なつかしい鉄道用品、鉄道グッズの展示
- ・鉄道絵画コンテスト作品の展示
- ・飯田線開通の夢と勇気～私たちに託されたもの～(飯田市赤十字奉仕団 紙芝居班による紙芝居の公演)【30日】
- ・鉄道絵画コンテスト作品の表彰【31日】
- ・松川町内を歩く100周年記念ウォーキングイベント(詳細は後日発表)【31日】

## 100周年記念特別団体臨時列車の運行

11月14日(日) メインイベント

伊那大島駅開業100周年記念「まつかわ号」で行く  
～秋の秘境駅散策 天龍村を訪ねて～

【団体列車の予約状況につきまして、松川町ホームページをご覧ください。詳細は参加代表者に直接ご連絡いたします。】



松川町内には、JR飯田線の駅が2つあります。上片桐駅は、1920年(大正9年)11月22日に開業し、昨年で開業100周年を迎えました。伊那大島駅は、1922年(大正11年)7月13日に開業し、来年で開業100周年となります。そこで、中間となる本年2021年(令和3年)に「100周年記念のイベント」を開催します。

- イベント内容の詳細につきましては、松川町役場、松川町中央公民館(えみりあ)、伊那大島駅等に備え付けの専用チラシ、または松川町のホームページをご覧ください。
- イベント内容につきましては、変更や中止となる場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底の上、開催をいたします。

～令和3年度 長野県 地域発元気づくり支援金 活用事業～

主催 伊那大島駅開業100周年記念事業実行委員会

問い合わせ 松川町役場 まちづくり政策課

0265-36-7014(直通)

<https://www.town.matsukawa.lg.jp>



松川町  
Matsukawa Town



松川町  
ホームページ

## 情報

### 第36回 松川町駅伝大会

仲間と一緒に  
楽しく走ってみませんか?



11月7日(日) 8:00開会

- ◆参加資格:中央公民館えみりあ、または町ホームページにて
- ◆申込期間:～10月15日(金)
- ◆申込先:中央公民館えみりあ

今年度は新型コロナウイルス感染症対策を踏まえコースを大幅に変更しての実施を予定しています。皆様のご参加をお待ちしております!

### 地域を知る講座

## 武田信玄狼煙上げ

武田信玄生誕500年記念

下伊那～諏訪～北斗市～甲府市までおおむね2時間で狼煙をつなぎます。

◆日程:令和3年10月30日(土) 少雨実施

実施不可の場合31日に延期

◆場所:台城 本丸跡

◆日程:11時25分  
台城本丸跡で  
狼煙点火予定

◆参加費:無料

詳細は後日広報します。



●連絡先 松川町中央公民館 電話36-2622



# 松川町文化協会会長

松下 善信さん

新井北部の松下善信さん(73)。

今年4月から松川町文化協会の会長を務めています。

文化協会といえば、文化の

一大イベント「松川町文化祭」の主となる団体ですが、

新型コロナウイルスの影響でなかなか活動ができない状態が続いています。そして、昨年に続き

今年も松川町文化祭は残念ながら中止が決まっています。

協会として代わりの事業を何かできないか検討したいところですが、感染警戒レベル

5になってしまいい(取材時現在)、公民館など施設が休館

になっていいるため、役員が集まって話し合うこともできない状況です。

それでも「町内にはさまざま

な文化活動をされている方々がいるので、紹介できる

ような場を設けられれば」と松下さんは話していました。

松下さん自身は絵画をされています。もともと絵が好き

で高校時代は美術部に所属していました。社会に出てからは絵から離れていましたが、



平成26年に水彩画教室に誘われて行ったことがきっかけで水彩画を始めました。

絵を描くときは、セオリーや絵

の具、ジャンルなどにとらわれない

といえます。また、描くものもあまり人が気に留めないようなところ

を描くことが多いそうです。

現在は地元の絵画団体「やまなみ美術会」や、東京

などの絵画の団体に所属しており、各地に作品を出品

しています。文化協会の会長の立場としては

「新型コロナウイルスで文化祭がなくなるわけではなく、新しい形を模索してい

かなければならない。感染を極力防

ぎながらできることを考えたい」と

思いを語っています。

す



「うわあーっ」

「すごい」

「わんわんだーっ」

「かわいいトラックだ」

上片桐改善センターの多目的ホールには、子ども達の声がひびきました。

去年はコロナで開催さ

れず待っていた人も多かった人形劇場。

スタッフの皆さんが用意してくれた扇風機や

サーキュレーターで涼をとりながら観た劇は「人形劇ちんどん」さんの、小さなトラック「トラ助」を主人公にした成長物語。

主人公のトラックのトラ助は、小型で馬力も弱くスピードも遅いため、仲間の自動車からもバカにされてしま

がち。毎日、毎日、どうしたら強くなれるか速くなれる

か。考えてがんばっても、どうしてもうまくいかない。落ち込んでいるとき、アドバイ

スをしてくれる人が。

大先輩でリタイアが近い車

から受け継いだ仕事。仲間の助言や自分の考えで一つ一つ

問題を解決し、みごとに仕事を

を終えます。問題が目の前にある時、どうやって乗り越えるか、人形を使つてわかりや

すく教えてくれました。

人形劇ちんどんさんは過去に何回か松川町を訪れてお

り、ご存知の人も多いかと。名前にあるちんどん。年齢

によっては見たことのある宣伝媒体「ちんどん屋」さん。昔は新規開店のお知らせをするに

は、もつとも効果的な手段。ネット全盛の現代から見ると

ノスタルジックな存在ですが、プロの集団だったよう

です。

話がそれてしまいました

が、ちんどんの皆さんの元に

集まったヨチヨチ歩きの幼児から園児・小学生。一緒に来

場された保護者やスタッフ。みんなが人形の動きに注目し、声をあげて楽しんでい

ようすは感動でした。



声

まつかわ大学

第2講座

金澤泰子さん・翔子さん  
「ダウン症の娘と共に生きて」

まつかわ大学第2講座が8月に開催されました。今回の講師は、「ダウン症の書家 金澤翔子さんと母の泰子さん」です。

お母さまの泰子さんには「ダウン症の娘と共に生きて」というタイトルで講演を、翔子さんには書を披露していただきました。参加した方の声をご紹介します。



講演を聞いての感想  
①どんな人でもこの世に生まれたら命のある限り生きる権利がある、ずっと見守ってきたお母さん大変ご苦労様でした、これからまだ力になってあげてください。  
②「人生に絶望感はない」との言葉、感動しました。

③翔子さんの明るく前向きな姿を見せて頂き、勇気を頂きました。障害を持った方でも何か才能が有ると思えました。

④素晴らしい親子愛に感動しました。書を書く前に手を合わせる姿に涙ができました。共に生きる。素晴らしいお話が聞けて良かったです。



⑤翔子さんの力強い書道、お母さまの心の叫び、とても良い講演会でした。

⑥「素直な自分になれた」こんな気持ちになる事はめったにない事です。

⑦「世の中ダメな存在なんてない、全部肯定されている」心にしみました。

⑧とにかく良かったの一言です。



⑨昨年コロナで延期になり、ずっと待っていました。社会状況が悪化する中での開催は大変ご苦労されたと思います。色々な対策を講じて開催して頂き、本当に有難うございました。金澤さんも松川町に来るに当たって大変ご苦労下さったと思います。今日の為に金澤さんの本を読み、より深く理解出来るよう務めて参りました。逢えて嬉しく、良かったです。



今回の講座で今年度のまつかわ大学は終了となります。コロナが心配される中で、次年度以降の開催について参加された方からは  
⑩コロナ感染の様子をみなから続けて欲しいです。

⑪若い人の参加が少ない。コロナで色々な問題があるなど、解決が難しい問題が多くありますが、若い人はいづれ年を取って時間に余裕が出来て仕事だけでない自己実現の欲求が生まれます。細くても続けて頂けないかと思えます。

⑫今年度が終わるのは残念ですが仕方ないですね。コロナ禍での設営ありがとうございました。

などのご意見をいただきました。ありがとうございます。

コロナ禍での開講の難しさを痛感しながら、町民の皆さんの学習意欲を損なわない様にと、年4回から2回に変更し、感染症対策を徹底しながら、今年度無事開講する事が出来ました。町民の皆さんのご協力に感謝いたします。

アンケートで頂いた言葉に励まされながら、来年度も学習の場を提供できるよう運営委員も努力を重ねて参りますので、是非ご参加下さい。

草

暑さも和らぎ、食欲の秋が到来する季節になりました。秋ってなんでこんなにご飯を美味しく感じるのでしょうか。去年の秋は、よく食べてよく寝ていたの、言わずもがなシルエツトがまるくなつてしまいました。

このままだと去年と同じことになってしまおう!と思ったので今年は、一昔前に流行ったお家でフィットネスが出来るゲームを購入してみました。ゲーム感覚で楽しめて、やりた部位を自分で選びながらできるの、時間があるときに1時間程度ですが、運動するようになって心掛けています。

高校を卒業してからというもの、なかなか運動をする機会が減ってしまったので、これを機に長年育て上げてきたポッコリおなかを、すっきりさせられたらいいなと思っています。

それと並行して、足をすっきりさせる運動も行っているの、3日坊主にならないように頑張りたいと思います。

増田莉奈

公民館報  
「まつかわ」  
第 694 号  
令和 3 年 9 月 15 日  
発行所 松川町公民館 隆  
責任者 山崎 編  
編集人 公民館編集部  
Tel 36-2622  
e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp  
飯田市上郷黒田121  
印刷所 龍共印刷株式会社